

端材で新工作〈発明(現)〉プロジェクト ワークショップ 報告レポート

【タイトル】

いろんな端材を組み合わせよう！「新工作ワークショップ」
テーマ「いきもの」

【日時】

11月2日（土） ①11:30～13:00 ②14:00～15:30

【場所】

ATCビル ITM棟2階 咲洲エキスポ 森の絵本展ブース内

【設備】

テーブル8台、椅子16脚、ポスター用パネルスタンド1台

【事前に準備したツール】

- ＜制作台＞はさみ、くつつき虫、貼ってはがせる強力両面テープ、セロハンテープ、ガムテープ、マスキングテープ、定規、取り皿
- ＜加工コーナー ※新規＞ カッター、木工ボンド、ホッチキス、ガムテープ
- ＜端材コーナー（床含む）＞ 紙、スポンジ、ゴム、シリコン、皮革、木（棒状のみ ※多用回避）、ボタン（装飾的でないもの）
- ＜補助材料＞ ストロー、たこ糸、つまようじ、たけひで、モール ※新規、マジックテープ
- ＜説明用ディスプレイ＞ プレWSでの革太鼓作品、ひつつき虫による異材料の接合見本、キラキラブロック・エフパズル（端材利用可能商品として）

【参加クリエイター】

中島、賀来、西島、沢村、（増田、板倉）

【ワークショップ参加者数、参加を募る手法】

10人（①②各5人）、チラシ配布・呼び込み

【WSで生まれた作品＋チェックシート＋考察（中島見解）】

2回分まとめて別ページにて紹介

【WS中、問合せのあった企業など】

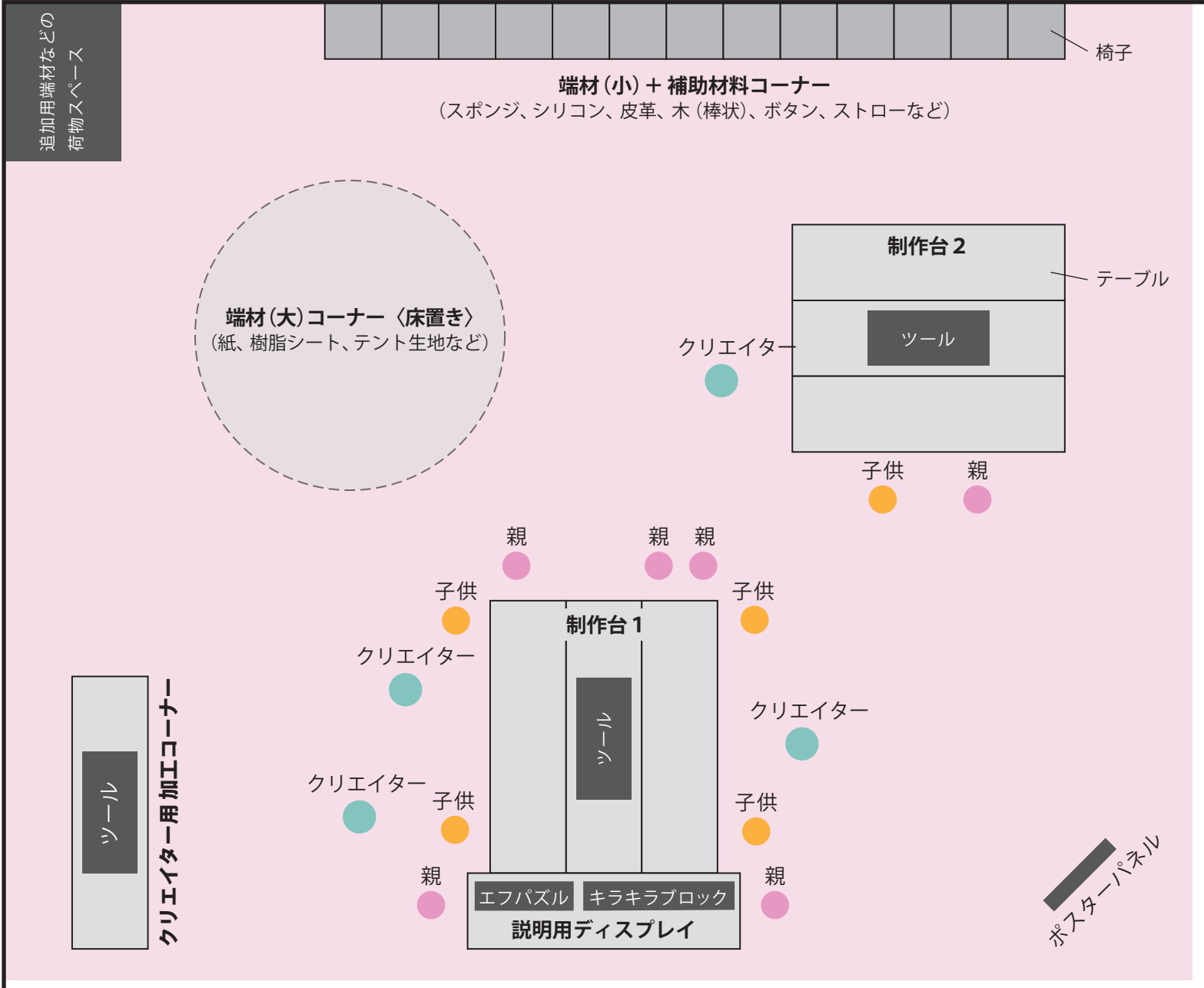
近鉄百貨店 あべのハルカス イベント担当者様、中央プラスチック様、大阪大学アップサイクルプロジェクトスタッフ様

【気づいた点など】

- ・端材利用ワークショップでは基本フリーで製作する中で、WSに参加者が必要であることが伝わってきた。（→おかげでうまく回り、簡単に理解できるスペースが必要だった）
- ・実際に自分のアイデアを実現するためには、手際と時間を磨いて進めようという事は難しい。（→手際的な作業シーンを見たいという趣の要望を尊重して、型を再検討したい）
- ・端材コーナーもテープから端材の切り出しに挑戦した。（→結果的にデュッペルシステムみたいで良かったと思う）
- ・加工コーナーは必要なかった。（ササエイターが手際よく加工を手伝うはうが、作りかけのものを触る事はなくて良い）
- ・テーマが通う出来ておけば、もっと聞いても良いと思った。（呼び込み、問合せへの回答に効果的、ササエイターによる新工作作品があると良い）
- ・人手が足りない（加工サポート、チェックシート記入は1人の手勢に回してだけでも結構大変）
- ・WSの開催または終了後のため参加者募集したおかげで開催した。（今後の活動を見据えられるものが欲しい）

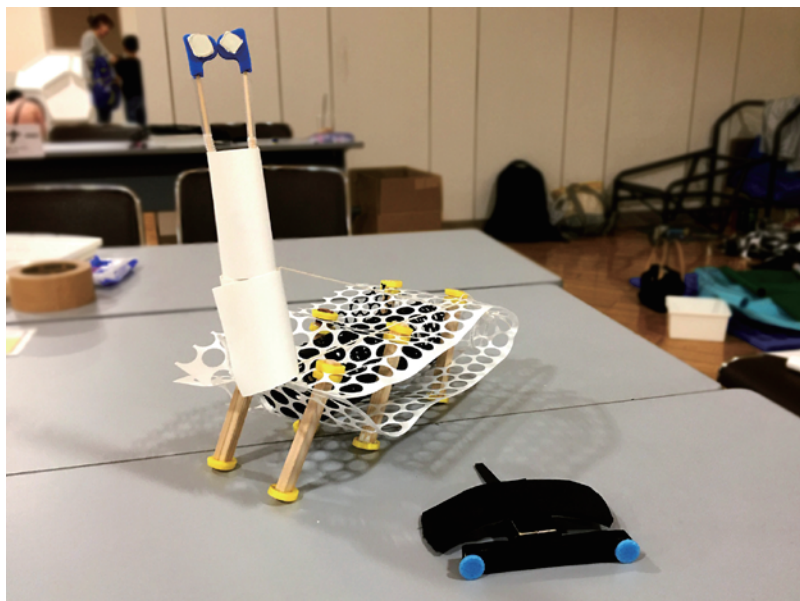
端材で新工作プロジェクト ワークショップ 報告レポート

ワークショップレイアウト



※クリエイターは任意に移動してサポート
※2 回目の WS シーンを図解しています

端材で新工作プロジェクト ワークショップ 報告レポート（一部抜粋）

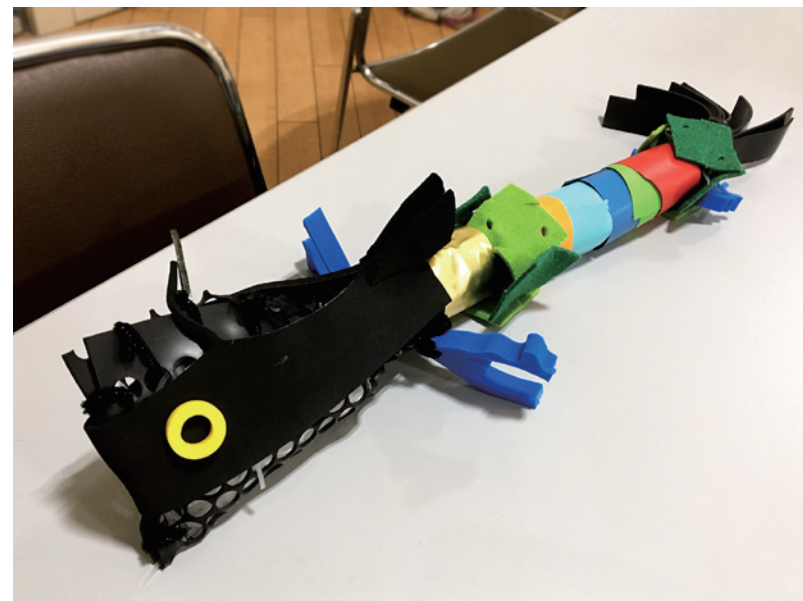


ハルキくん 10歳

チェックシート	10月11日 金曜日 部分はクリエイティブ項目
① テーマのとらえかた そのときものかどういいう思ふあそびしているがまだ考へて、テーマをなくとらえておられます。	
② 発想、制作で気づいた点（特に大人ができない点などあれば詳しく記録） 素材（紙、羽の部分）を、ちぎってアイデアを生み、アタリにしておられます。木を組み合わせる内部構造から、存在していく、工程の発想は、物事を順序立て、考へて行動出来ると思います。 ジェムロボットの作り方を覚えてないものの、サト、ワカレへの影響が大きいようです。サト好きのいいですね。	
③ つまづいた点	
④ やる気や集中力などの取り組む姿勢	

考察

多くの穴が開いたシートを胴体の外部と内部に用いて、層にした透過表現は面白い。
内臓の食べ物を見せたり、親カンガルーの袋の中の子カンガルーの状態を見せたり、目新しい表現も可能。



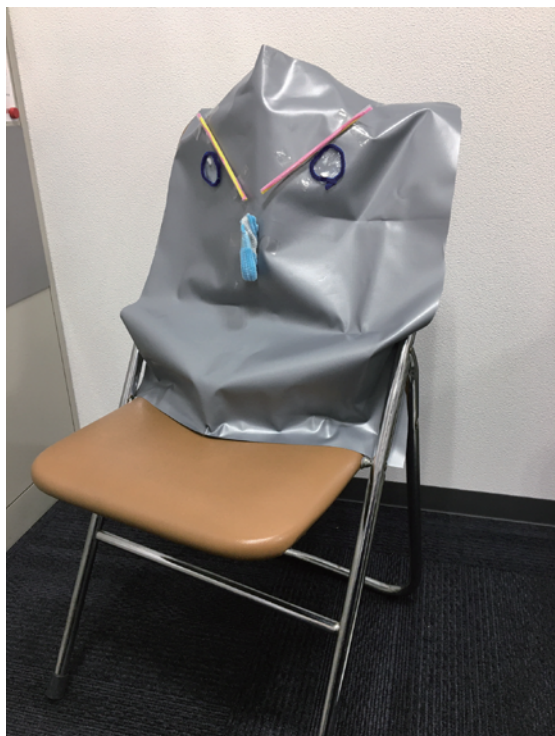
シュウタくん 12歳

チェックシート	フォーラム 12月、ジュウタ君	Green 部分はクリエイティブ項目
① テーマのとらえかた	好きなもの、好きなもの、どこかに棲息しているであろうところまで考えておられると思います。	
② 発想、制作で気づいた点（特に大人ができない点などあれば詳しく記載）	題材をじっくり観察し、考えをまとめながらどのように感じおられたか（イメージ）がわかってからは、集中力、作業スピード、ともに、向上轉換できるキャラを特におられると思います。	
③ つまづいた点	好きな物やこと、やあかこ、僕感など、感覚を具体的にカタチにしていく能力に気づきました。	
④ やる気や集中力などの取り組み姿勢		

考察

線状の樹脂で塊を作り、それを穴あきゴムシートで巻き付け、針金モールで数か所固定し、外形を整えていくというやり方で、色・形だけでなく質感をしっかりと表現できていた。多様な質感を表現できるブロック玩具などに進展できれば面白いだろう。

端材で新工作プロジェクト ワークショップ 報告レポート（一部抜粋）



シモンくん 8歳



カノンちゃん 6歳

チェックシート

15分 6人 部分はクリエイティブ項目

- ① テーマのとらえかた
姉妹作家2人があゆみ、平瀬でとらえて、背景を金色にしたのが特徴的
- ② 発想、制作で気づいた点（特に大人ができない点などあれば詳しく記載）
ファンタスティック、ロマンティックな色の表現
- ③ つまづいた点
はじめて平瀬を丸く切り抜くのに苦労していたが、その場にあるものを使って形をとって満足できた
- ④ やる気や集中心力などの取り組み姿勢
最初から最後までよく話し合い、自分主導で3人が好意を持っていた。迷わ

考察

端材以外にも活用。椅子に端材でできたマスクを被せた作品。人ではなく、いろんな椅子をマスクマンに早変わりさせて、見る人を和ませるパーティグッズみたいなものか。半世紀以上変わらないお面などのデザインにも新デザインの可能性を感じる。

考察

質感のある絵日記、絵巻物と考えると新しい。植毛できるフロッキープリントをし、後でユーザーが毛並みを触って楽しむなど、新しい平面デザインの可能性をも感じた。